

様式 2

滋賀県立大学環境科学部圃場実験施設特別利用申請書（例 1）

滋賀県立大学環境科学部
圃場実験施設長 殿

下記のとおり、実験を含まない教育を目的として、
圃場の（新規・継続）利用について申請いたします。

1. 申請日	2023 年 7 月 11 日	
2. 団体名	生物資源管理学科 4 回生	
3. 学生代表者 および連絡先	氏名・学籍番号	県大 太郎 (2014000)
	所属	環境科学部・生物資源管理学科・4 回生
	メールアドレス	tz14tkendai@ec.usp.ac.jp
	電話番号	000-0000-0000
4. 顧問もしくは 教員責任者	所属・職名	環境科学部・生物資源管理学科・教授
	氏名	彦根 花子
5. 対象生物種 (和名)	該当なし	
6. 利用内容お よび参加人数	生物資源管理学科交流会、50 名	
7. 利用期間	2023 年 9 月 27 日 (10 時 00 分) ～ 2023 年 9 月 28 日 (20 時 00 分)	
8. 利用施設	<input type="checkbox"/> 水田 <input type="checkbox"/> 畑地 <input type="checkbox"/> 斜面畑 <input type="checkbox"/> ガラス温室 <input type="checkbox"/> 網室 <input type="checkbox"/> 風乾施設 <input type="checkbox"/> ビニールハウス <input type="checkbox"/> ライシメータ <input type="checkbox"/> 放牧地 <input type="checkbox"/> B8 実験室 <input type="checkbox"/> B8 講義室 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (B8 棟前広場)	
	区画番号もしくは施設名	
8. 添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画書 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (課外活動届・火気使用届の写し)	
9. 備考	28 日は雨天の場合の予備日とする。	

様式 2

滋賀県立大学環境科学部圃場実験施設特別利用申請書（例 2）

滋賀県立大学環境科学部
圃場実験施設長 殿

下記のとおり、実験を含まない教育を目的として、
圃場の（新規・**継続**）利用について申請いたします。

1. 申請日	2023 年 3 月 20 日	
2. 団体名	ヤギサークル	
3. 学生代表者 および連絡先	氏名・学籍番号	八坂 月子 (2014999)
	所属	環境科学部・生物資源管理学科・3 回生
	メールアドレス	tz14thassaka@ec.usp.ac.jp
	電話番号	000-0000-0000
4. 顧問もしくは 教員責任者	所属・職名	環境科学部・生物資源管理学科・講師
	氏名	滋賀 次郎
5. 対象生物種 (和名)	ヤギ	
6. 利用内容お よび参加人数	学生サークル“ヤギサークル”の所有ヤギの飼養、30 人	
7. 利用期間	2023 年 4 月 1 日 (時 分) ～ 2024 年 3 月 31 日 (時 分)	
8. 利用施設	<input type="checkbox"/> 水田 <input type="checkbox"/> 畑地 <input type="checkbox"/> 斜面畑 <input type="checkbox"/> ガラス温室 <input type="checkbox"/> 網室 <input type="checkbox"/> 風乾施設 <input type="checkbox"/> ビニールハウス <input type="checkbox"/> ライシメータ <input checked="" type="checkbox"/> 放牧地 <input type="checkbox"/> B8 実験室 <input type="checkbox"/> B8 講義室 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	区画番号もしくは施設名	
8. 添付資料	<input type="checkbox"/> 実施計画書 <input type="checkbox"/> その他 ()	
9. 備考	2021 年度に設立されたヤギ部がヤギサークルに名称を変更し、 継続して活動をおこなっている。	

様式2 記載事項の説明

1. 申請日

- ・実験を含まない教育を目的として、新年度から圃場実験施設の利用を希望する場合は、原則として前年度の3月20日までに様式2を作成し、圃場実験施設長宛に提出してください。4月第1週に開かれる圃場実験施設運営委員会での審議を経た上で、使用の可否を決定します。
- ・年度途中での利用申請を行う場合は、施設を利用する10日前までに圃場実験施設長宛に申請書を提出してください。
- ・空き区画の利用申請は随時受け付け、圃場実験施設運営委員会での審議を経た上で、使用の可否を決定します。
- ・利用目的や対象生物種、利用内容が異なる場合は別の申請書を作成してください。

2. 団体名

- ・必ず記載してください。

3. 学生代表者および連絡先

- ・緊急の場合に連絡がとれるメールアドレスおよび電話番号を記載してください。

4. 顧問もしくは教員責任者

- ・必ず記入してください。

5. 対象生物種（和名）

- ・具体的に記載してください。複数記載可能です。
- ・遺伝子組み換え・ゲノム編集生物、特定外来生物、動物実験計画申請が必要な生物に該当に該当する場合はその旨を記載してください。
- ・生物の飼養を行わない場合は、「該当なし」と記載してください。

6. 利用内容および参加人数

- ・人数が確定していない場合は、予想される参加人数を記載してください。
- ・利用内容は具体的に書いてください。

7. 利用期間

- ・利用期間が1日程度であれば、開始時刻と終了時刻も併せて記載してください。

8. 利用施設

- ・該当する利用施設に☑を入れ、利用を希望する区画や実験室があれば記載してください。

複数回答可能です。

9. 添付書類

- ・実施計画書等、使用の可否を判断する場合に参照する資料があれば添付してください。